

(臨床研究に関する公開情報)

岡山赤十字病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

当院の心不全患者の治療経過及び 1 年以内の心血管イベントの有無について検討する

[研究責任者]

リハビリテーション科 理学療法士 安藤 可織

[研究の背景]

近年、わが国は高齢化社会に伴い心不全患者は増加傾向にある。当院では心不全患者に対して 8 日間クリニカルパスを利用し、多職種での早期治療介入、早期退院を目指している。しかし、ここ数年心不全患者の高齢化に伴い、治療安静による日常生活動作能力が低下し、早期退院が困難な事例を散見する。そのため、2020 年 4 月からの 3 年間の心不全患者の治療経過について調査し実態を明らかにする。

[研究の目的]

本臨床研究は、心不全治療患者に対して観察研究を行い、治療経過及び 1 年以内の心血管イベントの有無を明らかにすることを目的としています。このことが明らかとなれば、心不全患者に対する治療やリハビリテーションのプログラムの立案において大きく役立つこととなります。

[研究の方法]

●対象となる患者

心不全の患者さんで、西暦 2020 年 4 月から 2023 年 3 月までに心不全の診断で入院し心不全 8 日間クリニカルパスで治療を受けた方

●研究期間

当院の臨床研究審査委員会承認後、研究実施許可日から西暦 2025 年 12 月 31 日

●利用するカルテ情報

カルテ情報：

- 患者さんの基本的な情報
(性別、身長、体重、既往歴など)
- 臨床情報
(診断確定日、診断名、治療方法、治療経過など)
- 理学療法評価
(歩行動作能力など)

●情報の管理

この研究はあなたの個人情報を守った上で行われます。個人情報は本病院のリハビリテーション科の控室にある、鍵のかかるロッカーに厳重に保管され公となることはありません。研究以外の目的に使用されることもありません。

あなたから提供いただいた調査結果は研究用の番号(ID)をつけ管理いたします。研究の結果は、学会や医学雑誌等にて公表される予定ですが、その際もあなたのお名前や個人を特定する情報に関わる情報は使用いたしません。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検査データや情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検査データや情報は、当院の研究責任者リハビリテーション科 理学療法士 安藤 可織が責任をもって適切に管理いたします。この調査へのご自分の診療記録の使用をお断りになっても、不利益を受けることはありません。その場合は担当者にお申し出ください。

[問い合わせ先]

【研究責任者】

リハビリテーション科 理学療法士 安藤 可織

【研究分担者】

リハビリテーション科 理学療法士 小幡賢吾
循環器科 医師 福家聡一郎

岡山赤十字病院

〒700-8607 岡山市北区青江2丁目1-1

電話：086-222-8811 FAX：086-222-8841